

0 : 16~0 : 27

ふくせん動画配信

国際医療福祉大学大学院
福祉支援工学分野
教授 東島弘子



0 : 28~0 : 54

メッセージ

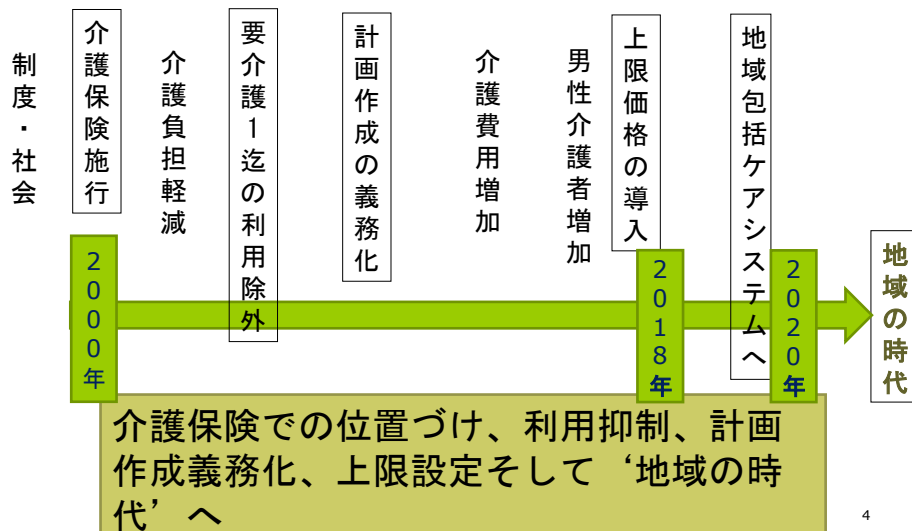
- 緊急事態宣言の解除の地域、緩和の地域も見られますが、終息とはいえません。介護は厳しい状況にあります。このようなときこそ、いつでも使える“福祉用具の力”が発揮されます。利用者の暮らしを守るために、安全に気を付けて、どうぞよろしくお願いいたします。

今日の内容と目的

厚生労働省「介護保険最新情報」vol816(令和2年4月10日)により福祉用具貸与・販売計画の利用者への説明と同意は、感染拡大防止の観点から、「電話・メールなどを活用することにより、柔軟に対応することが可能」とされました。またモニタリングにおいても「居室を訪問できない等、やむを得ない理由がある場合については、電話・メールなどを活用するなどにより、柔軟な取扱いが可能である」とされます。

- 上記を踏まえた計画書の記載について、お話ししたいと思います。

福祉用具貸与事業の変化



5 : 23~5 : 28

利用計画

ふくせん 福祉用具サービス計画書(利用計画)				利用者の氏名	
利用者の氏名	性別	生年月日	年齢	事業所名	居住地域
利用者の氏名	男	M-T-S 年 月 日	～		
生活実態の解説するべき詳細(ニーズ) (福祉用具が必要な理由)			福祉用具利用目標		
選定福祉用具(レンタル・販売)		選定理由			
品名	単位数				
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
<input type="checkbox"/> 転ば、寝等の状態となる福祉用具の全額予約貸付等の特典を受けました。 <input type="checkbox"/> 転ば、寝等の状態となる福祉用具の異なる種類の福祉用具の購入を受けました。 <input type="checkbox"/> 転ば、寝等の状態となる福祉用具の異なる種類の福祉用具の購入を受けました。 <input type="checkbox"/> 転ば、寝等の状態となる福祉用具の異なる種類の福祉用具の購入を受けました。 <input type="checkbox"/> 転ば、寝等の状態となる福祉用具の異なる種類の福祉用具の購入を受けました。					
品名	単位数	目付	年	月	日
品名	単位数	署名			
品名	単位数	職种(代表者名)			
TEL					
FAX					

9

5 : 29~7 : 46

解説

- 「選定理由」欄は、「利用者の状態+その用具の機能」という点は変わらないが、専門相談員が実際に接していないので、「伝聞」であることを明確にする。
- 例.【歩行器】歩行が不安定と思われるので(との情報により)、安定性が高く、しっかりと支えてくれる交互型歩行器を選定。
- 例.【車いす・自走式機能】病院でお使いになっていたものをお聞きしたので、同じ足乗せ台が取り外せるタイプを選定。ご自身で足漕ぎできます。
- 例.【車いす・介助式】廊下幅が狭いとお聞きしたので、小回りの利く、コンパクトなタイプを選定

。10

7:54~10:07

モニタリングシート

福祉用具利用目標		達成度	達成要因
1		<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
2		<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
3		<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
4		<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	

利用者の状況(項目)	調査項目	調査結果	対応の方向	実施状況
1: 歩行能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
2: 視覚能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
3: 聴覚能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
4: 認知能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
5: 生活能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
6: 社会参加	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
7: 介護負担	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
8: 生活満足度	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

利用者の状況(項目)	調査項目	調査結果	対応の方向	実施状況
9: 歩行能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
10: 視覚能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
11: 聴覚能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
12: 認知能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
13: 生活能力	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
14: 社会参加	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
15: 介護負担	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
16: 生活満足度	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

11

7:54~10:07

解説

- 電話でお尋ねするときは、利用者の変化について、
 - ・福祉用具利用による変化なのか
 - ・それ以外と思われるのか
 - 特に新型コロナウイルスによる生活の変化によるものは、ケアマネジャーに連絡をしてください。
- 例. デイサービスにここ3週間行っていない。それまで歩いていたが、歩行困難になったと家族からの話。歩行器が要ると専門相談員が判断。この場合、適切な運動、例えばデイサービスのスタッフの訪問により改善が見込まれる可能性があります。

東島弘子

12

専門相談員の役割

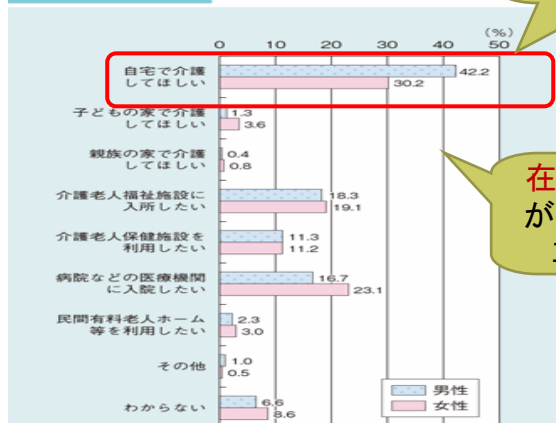
日常を取り戻すために

東島弘子

13

介護を受けたい場所

図1-2-22 介護を受けたい場所



男性も女性も「自宅で介護してほしい」と回答

在宅を支えるのが「福祉用具」と専門相談員

資料：内閣府「高齢者の健康に関する意識調査」（平成24年）
（注）調査対象は全国55歳以上の男女。数値は60歳以上の男女のうち「将来、介護が必要な状態になるのではないかと不安になることがある」者の計

10：54～12：13

専門相談員の力

専門相談員の「聞き出す力」、「傾聴する力」が、大事になります。福祉用具に関する専門的な知識とともに、利用者・家族への相談対応・相談支援のスキルが重要です。対面ではないだけに、言葉遣いに注意してください。“明瞭・明快”をお願いします。

12：14～11：03

まとめ

福祉用具サービス計画は、利用者に一人ひとりに適切な福祉用具を提供するとともに、その根拠を示すためです。
その意義は、柔軟な対応であっても変わりません。

対面できないときは、「誰に伺ったのか」を、お会いしての判断ではないことがわかるように、記載してください。
「思われる」という言葉は、そのためです。

コロナウィルスの影響による閉じこもりで、利用者・家族も体調を崩しているかもしれません。「いつもと違う変化」に気が付いたらケアマネジャーに直ぐに連絡して下さい。

11:04~13:33

-
- 参考図書
 - 東島弘子介護保険制度下の福祉用具事業 研成社
 - (一社)全国福祉用具専門相談員協会 福祉用具サービス
計画作成ガイドブック第2版 中央法規

